

専門課題調査研究事業報告会を開催しました（平成24年度）

アバンセでは、男女共同参画に関する専門的な調査研究を実施するために、佐賀大学文化教育学部の北川慶子教授と吉岡剛彦准教授に平成24年度の客員研究員としてご協力いただきました。

このページでは、平成25年3月に開催した「平成24年度専門課題調査研究事業報告会」における吉岡客員研究員の報告の一部をご紹介します。

（平成25年3月16日開催）

* 平成25年度の佐賀県立男女共同参画センター客員研究員は、佐賀大学文化教育学部の吉岡剛彦准教授と佐賀大学医学部の原めぐみ講師の2名です。

男女共同参画センターの調査研究事業について

【報告】

佐賀県立男女共同参画センター客員研究員
吉岡 剛彦（佐賀大学文化教育学部准教授）



○アバンセ独自の「国内版GEM」

「ジェンダーエンパワーメント指数（GEM）」という統計指標があります。ひとことで言えば、女性が社会の重要な地位にどれくらい参加しているかということと、女性がどれくらいの給料をもらっているかということを数値で表したものです。国連開発計画（UNDP）という国連の機関が各国ごとに算出していた指標ですが、アバンセではこれを日本の国内に引き寄せて、都道府県ごとに数値を割り出すという独自の事業を行っていて、2010年度まで続けられていました。

国連開発計画では「人間開発指数（HDI）」という指標も算出しています。これはひとことで言うと、その国がどれくらい豊かで、どれくらい経済的に発展しているかを示した指標です。日本の国際的な地位を見てみると、豊かさを示す「人間開発指数（HDI）」では先進国の中でもかなり高い地位にあります。しかし、女性がどれくらい社会に進出しているかということを表す「ジェンダーエンパワーメント指数（GEM）」では、ガタツと順位が落ちてしまいます。

豊かではあるが、女性の参画率という点でかなり国際的に見劣りする数値になっているので、これまで「日本は問題が多い」と言われてきました。しかし、次第にこの「ジェンダーエンパワーメント指数（GEM）」に問題点が多いのではないかと指摘されるようになってきました。国連開発計画では2010年から「ジェンダーエンパワーメント指数（GEM）」を計算していません。そこで、アバンセでも新しい統計指標をもう一度考えてみようということになりました。

○見えてきたGEMの問題点

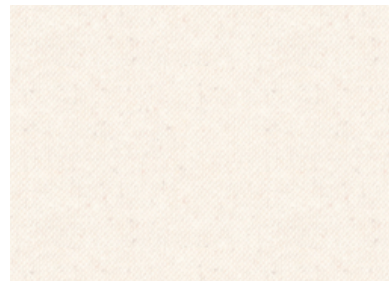
ここで「ジェンダーエンパワーメント指数（GEM）」の問題点をいくつか挙げてみます。日本は先進国ということもあり、所得自体は男女とも高いのです。しかし、その中身を見ると、女性は男性の7割程度しかもらっていないという所得の格差があります。7割しかもらっていないことはとても大きな問題なのですが、全体としての所得は他の国に比べて大きいので、国際的な順位を出すと日本はかなりの地位になってしまいます。これが1つ目の問題点です。

このほかにも、国会議員や専門職・技術職など、都会や先進国での仕事に偏りがちで、農林漁業の分野で女性がどれくらい活躍しているかということがなかなか表れてこないという問題が指摘されています。そこで、最近注目されているのが「ジェンダー格差指数（GGI）」と呼ばれる新たな指数です。これによると、日本の順位は134か国の中で2009年が101位、2010年が94位で、かなり恥ずかしい順番にあるということが言えます。

「ジェンダー格差指数（GGI）」では、経済・教育・健康・政治の4つの分野の統計資料を使っていて、「ジェンダーエンパワーメント指数（GEM）」に比べて扱われている分野が広がっています。また、「ジェンダー格差指数（GGI）」は格差に注目する指数なので、女性と男性との間にどれくらい格差があるかということだけに絞って数値を算出しており、その国がどれくらい豊かであるかということは統計に影響しないというメリットがあるとされています。

○新指標では格差に注目

そこで、国内版・都道府県版に引き付けた新たな指標づくりをめざす今回の調査研究事業では、広い分野を対象とし、かつ男女間の格差に注目するというこの「ジェンダー格差指数（GGI）」を下敷きにするかたちを考



えています。経済・教育・健康・政治の分野に、新たに生活分野での何らかの統計資料を加えるようなイメージで、これからどのような指標を盛り込めば男女間の格差をより知ることができるかということに注目し、研究協力者を含めて議論を重ねているところです。

最後に、ジェンダー統計の意義は、第1に、女性に関する事実(現状)を認識すること。第2に、客観的な数字にもとづく正確な実状を示すことで、女性の状況を改善していくために必要な具体的な施策の展開を促すことです。男女共同参画の推進における佐賀県の現状と課題を把握するとともに、他県との比較参照を通じて佐賀県の状況改善に役立てるような新指標の策定を考えてまいります。

(上記の内容は、報告の一部をアバンセ事業部でまとめたものです)

[« 戻る](#)

[↑ このページの上へ](#)



[アクセス・交通機関のご案内](#) ▶

[お問い合わせ/ご意見・ご要望](#) ▶

アバンセ
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)
TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591

【指定管理者】[公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間

火曜～土曜日:8時30分～22時00分
日曜・祝日:8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)
12月29日から翌年1月3日まで